

令和 6 年度 施設保全課の主な事業

一般会計

公共施設維持保全計画推進事業

予算額 62,193 千円

目的

学校を始めとする公共施設の多くが建設後30～40年経過し、今後、建替えや大規模修繕等の費用増加が見込まれる中、本市が所有している公共施設を適切に維持保全する。

主たる内容

構造体耐久性調査、施設評価、優先度の設定、保全計画の策定等を行う。

一般会計

公共施設LED化事業

予算額 141,851 千円

目的

公共施設の照明機器のLED化を促進することにより、環境負荷及び維持管理経費の軽減を図る。

主たる内容

公共施設の照明について、リースによるLED化を行う。

- (1) 対象施設 ウィングアリーナ刈谷始め33施設
- (2) リース期間 10年

一般会計

公共施設維持保全基金積立事業

予算額 11,994 千円

目的

今後増大する公共施設の維持保全費用に必要な財源を確保するため、基金を積み立てる。

主たる内容

公共施設維持保全基金に、運用収入等を積み立てる。